



内子座 藝於遊



アート幕お披露目会

令和7年10月17日、保存修理工事中の内子座を楽しんでもらうために用意したアート幕のお披露目会が行われました。晴天の下、白い布地を引っ張ってアート幕が現れると集まった方々から大きな拍手がわきました。



アート幕を取り付けたその上に、薄い白い布地のシートを取り付け、そのシートを引っ張り下ろすとアート幕が出現する、という演出で臨んだ今回のお披露目会。当日は雨や風の心配もなく、無事に披露することができました。取り付け作業にあたっていただいた皆様、改めてお礼申し上げます。

右の写真はお披露目会に出席いただき、演出にご協力いただいた方々です。写真左より、(一社)内子町観光協会 納堂会長、内子町 小野植町長、株式会社山本建設 長岡代表取締役、内子町教育委員会 林教育長、内子町文化創造事業実行委員会 徳田委員長です。右端の大きな握りこぶしは、我々が高山課長の腕です！ みなさん、内子座法被を着てにこやかにガッツポーズを決めての記念撮影。アート幕の力も加わって、保存修理工事もますます順調に進んでいくことでしょう！

アート幕は令和8年度3月末頃まで掲出予定です。ぜひ見に来てくださいね。



お披露目会の様子
(10月17日撮影)

アート幕：2011年夏、男鹿和雄さんをはじめとするスタジオジブリスタッフの皆さんが、背景画の練習合宿のため内子町に滞在されました。その際、交流の記念として描かれた絵の一部を内子町に寄贈いただき、工事期間中の内子座を楽しめるようにと、絵をプリントさせていただくことになりました。ご協力いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。